



# GoTo きいばす

令和2年度のまとめ

- ・来館者数 7,296人
- ・太陽光発電量 110,130kWh



令和3年4月 vol.6

3月の来館者数と太陽光発電量

589人 (累計86,303人)

北ソーラー：固定 4,737kWh

南ソーラー：追尾 5,010kWh



出力100kW (1基50kW)

一般家庭で使用する電力量  
300kWh/月として、約32軒分の  
電力量を発電しました。

3月20日(土・祝)に開催  
した「春のきいばすまつり」  
の様子をユーチューブ公開中。  
最新動画「祭りや桜がやって  
きた」を見てみよう。



## 3月のトピック

3月2日に自衛消防訓練を行  
いました。消防署職員による指導  
の下、初期消火や通報の方法を学  
びました。



AEDの使い方や注意点、心肺蘇生法の  
講習を受けました。



## 待機電力

〜エネルギーを

合理的に使おう！

使っていないのに電力を消費す  
る待機電力、皆さんはどうしてま  
すか？

きいばすには待機電力について  
知ってもらうための展示があるん  
だ。コンセントにプラグを差した  
ままでも電気を使わない物や使う  
物があるよ。一度、見学して学ん  
でね。

最近ではエネルギーを大切に使う  
ために、待機電力を減らす設定が  
あるんだ。↓

また、無線ルーターやモデム、  
衛星放送チューナー、ビデオテッ  
キなどは、使い方を見直すと待機  
電力を少なくできるんだ。

インターネットが普及したこと  
で録画方法も大きく変化したん  
じゃないかな。



一方で、待機電力は暮らしを快  
適なものにしてくれている。うま  
く付き合っていくことが大切な  
だね。

皆さんもぜひ、取扱説明書を確  
認し、暮らし方に合わせて待機電  
力を減らす工夫を考えてみよう！  
待機電力についてももっと詳しく  
知りたいと思ったら、きいばすへ  
GO!



現在の消費電力 1W

リモコン付きの扇風機は待機電力が発生するんだ。



## 体験 プログラム

今回は小3の「エネルギーの  
変身」をご紹介します。

私たちは道具を使って様々な  
形のエネルギーを利用していま  
す。道具は、いわばエネルギー  
の「変身装置」です。

このことを、館内の物や装置  
を使って、どんなエネルギーと  
関係しているかを調べ、エネ  
ルギーの種類(電気・熱・光・  
音・運動)で分類します。

手回し発電機を使うと、体の  
エネルギーを電気に変身させる  
ことができます。そして、皆で  
力を合わせると扇風機を回すこ  
ともできます。

体験を通じて、いろいろなエ  
ネルギーに変身することが実感  
できます。



手回し発電機を皆で回して、扇風機を動かす体験





# 号外 GoTo きいばす

令和3年4月 号外vol.1

## 春のきいばすまつり

3月20日(土・祝)に「春のきいばすまつり」を開催しました。感染症予防対策として、イベントは人数制限及び予約制とし、館内を一方通行にした臨時の展示コーナーを充実させました。(来館者数245人)



↑入口で消毒・検温  
来館者メモの記入↓



### VR新作登場

「きいばすVR」に新たに4作品が仲間入りし、お披露目されました。再生可能エネルギーによる発電現場をプロがドローンで撮影、参加者は360度に広がるダイナミックな映像に感動していました。



### きいばす迷路

迷路には100名を超えるちびっ子が挑戦、コロナ対策として、一家族がゴールしてから次の家族が入るように調整しました。参加した子どもらは、わくわくしながらゴールを目指していました。



### ゴムの力で遊ぼう

午前と午後で各5組の親子が「ゴムたけとんぼ作り」にチャレンジしました。ゴムをまく回数や方向、羽の曲がり具合で飛び方が変わるので、いろいろな工夫をして「天井まで届け！」と夢中で取り組んでいました。



### 超低温のふしぎな世界と科学マジック

液体窒素を使って凍らせた花を手でつかんだり、凍ったバナナで釘を打つたりと、マイナス196度の世界を体験しました。また、手で触れずにものを動かすマジックや、火を使わずに調理するスクランブルエッグなど、会場は大いに盛り上がりました。

今年から、このような楽しく不思議な実験・観察を行う新企画「エネルギー教室」が始まります。皆さん、ぜひ、ご参加ください。



### パネル展示

町内の児童生徒が「きいばすプログラム」を体験している様子や、エネルギーに関する最新的话题を展示しました。



新たな取り組みとして、図書館による「絵本の読み聞かせと紙芝居」、国吉城歴史資料館による「丹生に麒麟がきた?かも話」、歴史文化館による「丹生古墳探訪」なども開催されました。また、関西電力㈱、日本原子力発電㈱、日本原子力研究開発機構の皆様にもご協力いただきました。

